

「あいちサービスロボット実用化支援センター」について

事務局では、8月に開所予定の本センターが、本協議会の会員を始め、医療・介護分野ロボットの開発や実証に取り組む皆様のお役に立てる「価値のあるセンター」とするために、以下の運営方法のように進めてまいります。

また、皆様方のニーズに応じて、柔軟に見直しをしていきたいと思っておりますので、センターの運営や体制、取組内容などについて、御意見をいただきますようお願いいたします。

さらに、実際に展示するロボットを引き続き募集しておりますので、お気軽に御相談下さい。

○運営体制

受付時間	平日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
相談体制	県職員1名、長寿研職員1名、外部専門家（相談内容に応じ対応。非常勤）
相談方法	事前予約制（無料）

○運営方法

➤ 国立長寿医療研究センターが運営する「健康長寿支援ロボットセンター」と連携しながら、マッチングや開発支援等の相談に対応。

[具体的な取組例]

- ・ 国立長寿医療研究センターとの連携による相談受付
- ・ 相談内容をデータベース化し、効率的な相談体制を構築
- ・ 試作品の実証や実用化に取り組む企業に対し、県内介護施設等とマッチング支援
- ・ 新規参入企業に対し、共同開発企業や大学等の紹介
- ・ 出展メーカーを中心としたメーカー同士の勉強会の開催

➤ 県内の企業が開発したロボットに実際に触れていただき、利用者側である介護施設や医療機関等に対し、ロボットに関する正しい認識を醸成し、普及を図る。

[具体的な取組例]

- ・ 展示コーナーでは、職員による説明に加えて、モニターでの動画を活用した展示ロボットの理解増進
- ・ 外部専門家や出展メーカーによる、ユーザー等を対象にセミナー・研修会等を開催
- ・ 見学者の意見等を出展メーカーへフィードバック

○開設記念フォーラムの開催

時 期：平成27年8月中旬

主 催：国立長寿医療研究センター・愛知県

内 容：ロボットセンター内覧会及び公開講座等の開催

